

# Hokkaido Overview

第12回  
農業業界

気になる業界の現状や将来の展望、U・Iターンの状況は？  
業界全体の大局を見ることで、  
よりよい転職につながるヒントをつかもう！

## ★北海道農業公社を直撃取材!!



公益財団法人 北海道農業公社

担い手支援部 就農相談課  
課長 在原 章公 さん

**Q** 北海道の農業業界の現在の状況は？

**A** 慢性的な後継者不足も農業に関心が高まる

当公社は1970(昭和45)年に設立、2009(平成21)年に社団法人北海道農業担い手育成センターと合併しました。農業・農村の活性化を目指す地域の取り組みを支援し、その一環として、各

自治体と連携して農業への新規参入者の確保と支援に力を入れています。

北海道内の農家戸数は現在約3万5千戸ですが、慢性的な後継者不足の問題があり、多くの自治体が新規参入者に対して積極的な支援体制を整備している状況です。近年の道内における新規参入者数は、毎年約120人前後で推移しています。

また、新型コロナウイルスの影響もあるのか、第1次産業への関心が高まっ

ています。自然の中で家族とともに営農するという、農業の最大の利点が見直されているようです。一生を同じ職業や会社で終えるような時代ではなく、自身の人生設計の中で選択する職業の一つとして農業を考える人が増えていると感じています。

特に最近では、20~30代で就農の相談に来る人が多いです。5年先や10年先の将来を視野に入れ、その間に情報収集や自己資金の用意などをしつつ、計画的に就農に向けて準備をする人が増えている傾向にあります。

**Q** 人材育成・募集のための働きかけは？

**A** 相談には個別に対応 就農までを確実にサポート

当公社では、主に独立就農を希望する人を対象に、オンラインを含め常時個別の就農相談に応じています。就農までのステップは相談から始まり、農業体験、就農研修、就農準備と進みますが、入り口となる相談で一番大

切にしているのは本人の本当の希望を導き出すこと。話をしていく中で、求めているものが職業としての農業ではなく、田舎暮らしという意味での農的生活だと判明することもあるため、聞き取りは慎重に行っています。

そして、個々の状況を確認し、そこから就農に至るまでにはどういった情報提供が必要かを絞り込んでいきます。農業体験を経て、野菜や酪農など希望する業態や、育てたい作物が決まれば、産地化されており、サポート体制が整い、十分な所得の確保が見込める自治体を就農研修先として紹介しています。基本的には研修先でそのまま就農することになりますので、この段階で生活することを前提に地域の様子をしっかりと見て、自治体側とも話し合い、互いの合意を得てから受け入れが決定します。

主な研修方法は野菜栽培を例にすると、指導者が在籍する研修農場で学んでから農家研修で実践的な技術を習得する方法、農家研修で作業手順を習得してから実践研修農場で模擬経営を行う方法などがあります。研

修期間の後半には、農地や資金の確保などの就農準備も並行して行います。就農相談を始めてから就農するまでの期間は、最短で3年程度となります。

**Q** 農業業界でU・Iターンを目指す人へ

**A** 社会人として得た経験が総合的に生かせる

地域の実情を知る前に、先に移住を決めてしまう人もいますが、まずは就農相談で研修先を決めることをお勧めしています。研修期間中は、住宅が用意されたり、家賃の助成制度があったりと、自治体がサポートをしますので、移住は研修の受け入れが決まってから大丈夫です。

独立就農というのは、ただ作物を作る技術があればいいというわけではありません。個人経営ですので、計数管理や人を雇うなど経営者としての視点も必要です。また、就農するということは、その地域の社会の中で生きていくということです。地元の農家の人たち

や住人たちと良好な人間関係を築き、お互いに協力し合うことが必要となります。そこで重要となるのが、人と協働することができるといったような社会人としての基本的な資質です。

他業種であったとしても、そこで得た経験や、培われた社会性などが、農業では総合的に生かされます。農業技術や営農に関するノウハウは、研修を受けることで後からでも身につけることができますので、就農を目指すのは社会人としてのスキルを磨いてからでも遅くはありません。

北海道では農業が主要産業ということもあり、就農後も手厚い支援体制が整備されています。今は「1日農業バイト」というアプリなどで気軽に農業体験をすることができますので、少しでも興味があるのなら、ぜひそこから始めてみてはいかがでしょうか。

公益財団法人 北海道農業公社  
〒060-0005  
札幌市中央区北5条西6丁目1-23  
北海道通信ビル6F  
TEL.011-271-2255  
<https://www.adhokkaido.or.jp/>

## 再就職への近道 ハロートレーニング!

- ☆ 求職者の方を対象に、早期再就職に向けた標準6か月のハロートレーニング(職業訓練)を行っています。
- ☆ 北海道で、ものづくり分野の就職を目指す方に特におすすめです。
- ☆ 受講料無料!(テキスト代等は別途必要になります。)

### ポリテクセンター北海道

(北海道職業能力開発促進センター)  
〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条1丁目4-1  
TEL 011-640-8761(受講者係)

ポリテク北海道 検索



※QRコード

道内の各施設でも、ものづくり分野のハロートレーニング(職業訓練)や事業主向けの社員の能力開発に関する支援を実施しています。お気軽にご相談ください。

- ・ポリテクセンター旭川(旭川市)..... TEL0166-48-2327
- ・ポリテクセンター釧路(釧路市)..... TEL0154-57-5938
- ・ポリテクセンター函館(函館市)..... TEL0138-52-0323
- ・北海道職業能力開発大学校(小樽市)..... TEL0134-62-3551



ハロートレーニング  
急がばやべ



## 北海道で農業をはじめませんか

「新規就農・農業体験相談(土曜日)」を  
開催しています。

北海道農業へのかかわり方など個別のご相談をおこないます。  
お気軽にご参加ください。【要予約】

ネットからお申込み下さい▶



札幌では常時個別相談窓口を常設(月~金 10:00~16:00)

公益財団法人 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター  
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目北海道通信ビル6F

北海道農業担い手育成センターは、北海道で農業をしたいとお考えの方の総合相談窓口です。オンライン面談を実施しております。お気軽にご相談ください。【要予約】



ネットからお申込み下さい▶

■相談ダイヤル■ ☎011-271-2255

# MYターン 体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～

帯広市出身

Uturn



## 株式会社そら

REIKUN～十勝冷燻工房～ 工房長

### 高田 久慶 さん(34歳)

高田さんは、2020年10月に東京都から帯広市へ。転職に至る経緯や転職活動、Uターンに至る軌跡、現在のお仕事と充実した北海道ライフについて伺いました。

### 前職でのキャリアについて

#### 複数の店で経験を積みながら調理から店舗運営まで経験

帯広市内の調理専門学校を卒業後、市内の飲食店で3年ほど経験を積んでから東京へ。渋谷のカフェレストランで料理長を務めながら、そのころ暮らしていた三軒茶屋で、複数の店に掛け持ちで入るようになりました。朝から深夜まで働いていましたが、充実していて、きついとは感じませんでしたね。始めのうちは「個」としての自分を強く意識していましたが、だんだんと店舗の運営やマネジメントを任せられるようになりました。

そのころ前職の社長に言われたのが「自分個人にお客さんをつけることは二流でもできる。でも、自分がいなくても店が回るようにしてこそ一流だよ」ということ。そこからお店の経営を改めて勉強しました。三軒茶屋は店どうしのつながりが強く、温かい雰囲気のみち。複数の店で働いた経験が大きな糧になりました。

### Uターンの決意から転職まで

#### 理念とスピード感に共鳴して入社を決意

東京で10年ほど働きましたが、結婚して子供が生まれたこと、また、2020年に体をこわして入院したことをきっかけに、家族と過ごせる時間を作りたい、そして地元である十勝に貢献することがしたいと考え、Uターンを決意。北海道出身の妻も、すぐに賛成してくれました。

その年の10月に帯広に帰り、市役所の紹介で、十勝地方の人材マッチングサイトに登録をしました。すると、翌日すぐに、現在の会社から連絡がきたんです。そのスピード感に鳥肌がたちました。

面接で話を聞いてみると、まさに十勝に貢献することを目標としている会社。お会いした林副社長からも、嘘のない、まっすぐな思いが伝わってきました。「やりたいと思っていることをやっている会社があった!」と、すぐに入社を決意し、2021年の1月から働き始めました。

### 現在の仕事・生活と将来の目標

#### 地域との連携を深めながら会社の主力となる商品を作りたい

当社はグランピング施設を運営しており、私は現在、施設内にある燻製工房を任されています。東京の燻製の店で働いたことがあるので、経験を活かせることを嬉しく思いながら、東京・赤坂の燻製専門店のオーナーシェフに監修をいただいて商品開発にあたっています。第1号の商品として2021年秋に、中札内村産の卵を使用した冷燻のマヨネーズを発売しました。メディアなどでも反応をいただけており、これからの主力商品に育てていきたいと考えています。

現在はSNSを通してお客様の反応を知ることができ、対面接客がメインだった前職とは違う手ごたえを感じています。お客様とのコミュニケーションを向上させるだけでなく、十勝の生産者や地元企業の方々との関係をもっと深め、新たな商品やサービスを創っていきたくです。

### Uターンを 考えている方へのメッセージ

#### 何をしたいか、どんな生き方をするか「考える」ことを大切に

東京へ移り住むときも、逆に帯広に帰ってくる時も、具体的に仕事を決めていたわけではありませんでした。特に東京へは住むところも決めずに行ったので、最初のうちはネットカフェで夜を明かしたこともありました。

ただ、東京時代も、Uターンを決意したときもそうですが、たとえ漠然とでも、仕事のない時間を「考える」ことであっていいと思います。時間は何にも代えがたく大切なものなので、仕事でもプライベートでも、絶対に無駄にはしたくないと思っています。

移住という意味では、北海道ならではの自然や環境を楽しんでほしいですね。キャンプや釣りといった、昔なら「男の遊び」と言われていたことが、今は男女関係なく楽しめます。当社のグランピング施設にも、ご家族、カップル、ソロといういろんな方が来られます。北海道で暮らしながら、四季を通して楽しんでもらえればと思います。

高田さんの勤務する企業情報

### 株式会社そら

<https://soratokachi.com/>

住所：北海道帯広市西2条南8丁目14番地3  
設立：2020年4月15日  
資本金：3,000万円  
代表者：代表取締役CEO 米田 健史  
従業員数：30名

#### 事業内容

宿泊事業（グランピングリゾートフェーリエンドルフ）、食品加工事業（REIKUN～十勝冷燻工房～）、起業家支援事業、プライベートジム事業等

### わたしの OFF TIME



2歳と1歳の娘がいるので、休日は子供たちと遊んでいます。今はコロナ禍ではありますが、公園に行けば豊かな自然があり、のびのびと過ごせます。最近はおまごごとがブームで、同じ遊びを一日10回以上することもありますが、そんなことができる時間があるのが幸せだと思います。

外出することも増えました。足寄町の公園がお気に入り、よくドライブに行きま

すが、町内においしいハンバーガーの店があって、そこに行くのも定番です。食の仕事に携わるものから見ても、十勝はやはり、食べ物のおいしさが全然違うと感じます。何を食べてもおいしいし、生産者の顔が見える食材が身近にあります。子供たちには新鮮でいいものを食べさせたいと思っているので、直売所などにも積極的に連れていきたいですね。

## 職場の上司から

### 社の中核事業を担う活躍を期待しています

当社は2020年4月に創業した新しい会社です。中札内村で運営するグランピング施設を拠点に、十勝×観光×食というところにもっと力を入れていきたいと考えており、高田さんは当社が迎えた食のスペシャリスト第1号です。

高田さんはまず、プロフィール文を見て、まじめでハートがある、そしてバイタリティがある人だと感じてすぐに連絡をしました。人間性にもひかれましたが、経歴やスキルもぴったり。工房で手がけている冷燻は、燻製の技術の中でも難しいものですが、高田

さんはまさに適任です。燻製工房を当社の中核事業にしていくために、ますますの活躍を期待しています。

十勝は、食、気候、景色もすばらしく、何より魅力的な人にあふれています。携われる仕事の幅も広く、働く場所として価値のある土地だと感じます。私たちが高田さんに出会えたように、自分に合う人や会社を見つけれたらとても素敵なおこと。先入観を持たずに来てほしいと思います。



取締役COO 林 佑太さん

# ココはD.O.なの？北海道 — Interview —

北海道の就職・転職活動で、何かコツのようなモノが存在しているのだろうか？  
U・Iターンの積極採用を行う企業の人事担当者にその実態をインタビューしてみた。



## 株式会社カンディハウス

経営管理本部 リーダー  
高森 美奈子さん

### 株式会社カンディハウス

<https://www.condehouse.co.jp/>

採用窓口 代表 0166-47-1188

住所：北海道旭川市永山北2条6丁目  
設立：1968年（昭和43年）9月14日  
資本金：8,000万円  
代表者：代表取締役社長 梁谷 哲義  
従業員数：268名

事業内容  
住宅・オフィス・コンラクト家具、特注家具及びホームファニッシング関連商品、インテリアアクセサリ、インテリアデザイン・設計・施工 インテリアデザインの企画・設計・施工・及び工事監理

## 現在のU・Iターン採用の取組状況は？

### 「地元で働きたい」という思いにこたえる採用活動を

当社は旭川に本社と工場があり、社員約270名のうち170名ほどが旭川で勤務しています。ここ2年間は新卒の採用をストップしており、来期2023年度から再開する予定です。キャリア採用に関しては随時補填という形で、自社ホームページを中心しつつ、営業職については全国の支店を拠点に採用活動を行っています。

U・Iターンの取り組みについては、昨年から企業説明会などへの参加を始まりました。昨年秋の説明会はリモートでの参加でしたが、「来年（U・Iターンを）考えています」という相談を数件受け、これから必要になってくる採用活動のひとつと感じました。

当社においても近年は、長く務めてきた方が「地元に戻りたい」と、旭川を

離れて退職していくことが増えているように感じます。そこで、当社としてはその逆に、「現在は他の地方で働いているけれど、旭川に戻ってきたい」という思いを持った方を大切にしたいと思っています。実際に話を進めている方も数名おられますし、U・Iターンについてはより積極的に取り組んでいきたいと考えています。

## U・Iターン転職者に求める人材像

### 旭川に根ざしながら、グローバルな視点を持つ人材を

当社は旭川でのものづくりにこだわり、近年は特に自然や森を大事にした家具作りをコンセプトとしています。ものづくりが好きな方、新たなことに挑戦する意欲のある方、そして、思いやりをもって周囲の人と接し、コミュニケーションをとれる方というのが、経営理念にも共通する人材像といえます。

また、旭川にこだわる一方で、早く

から世界に目を向け、海外での商品展開を行っています。2019（令和元）年には、旭川市がデザイン都市としてユネスコの「創造都市ネットワーク」に加盟したこともあり、グローバルな視野で業務に臨むことは、当社においてもさらに大切になっていくと思います。

また、いわゆる「家具職人」をめざす人には、全ての作業を1人で手がけ

る小規模な工房の方が、道のりは早いように思います。グループワークの中で仕事を1つずつ覚えていく当社のやり方は遠回りに感じるかもしれませんが、ただ、当社は家庭向けだけでなく、旭川駅や空港、病院といった商業・公共施設での仕事も多く、自分たちが手がけたものを身近に目にします。これも、やりがいのひとつではないでしょうか。

## U・Iターン求職者へのアドバイス

### 家具作りに携わりながら、新しい働き方を発見できる

「旭川家具」という言葉が定着した背景には、旭川が「家具作りのインフラ」に恵まれた土地だったことがあります。山が近く木材が豊富で、運搬に適した交通網も整い、試験や木の研究を行う施設も近郊にあります。国内に複数ある「家具産地」の中でもトップレベルの環境で、充実した仕事の経験を積むことができるんです。

また、当社は製品開発やプロモーションも自社で行うので、仕事の幅広さも魅力です。機械やweb、企画や販促の経験者も貴重ですし、私自身、今は採用を担当していますが、工場や販売も経験してきました。ほかにも、営業職だった人が本社で家具作りに携わったり、逆に工場勤務だった人が、お客様の喜ぶ顔が見たいと営業に異

動したり…いろいろな仕事に携わる機会があります。

家具作りには特別な資格はいりませんので、未経験の方も多いです。自分のスキルや経験を入口にして、仕事の幅を広げることができます。また、弊社は女性だけでなく男性も育休を取得できますので、そんな面も魅力としてとらえていただければ嬉しいです。

北海道内152の地域で働く

### 商工会職員募集!!



【業種】団体職員（総合職）  
【業務】経営者のサポートやイベントの実施等、地域の発展に貢献する仕事です。

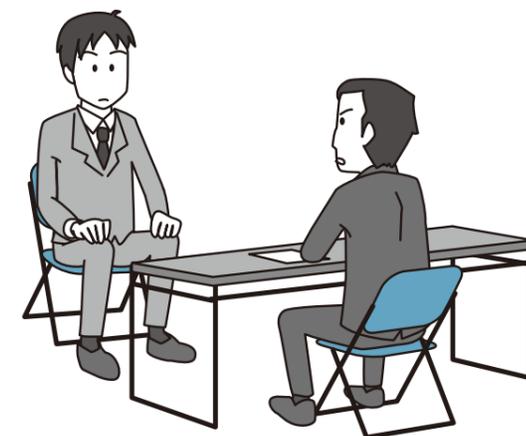
北海道商工会職員採用

北海道商工会連合会

北海道への  
Uターン、  
Iターンを  
応援しています



北海道  
中小企業団体  
中央会



# 未来のマイタウン



**U・ターン推進自治体** あなたの積極的な  
チャレンジを応援します

札幌市 旭川市 千歳市 紋別市 北見市

の「いま」をお届けいたします

## まちのプロフィール～U・ターンするのはどんなまち？～

### 札幌市

- ①立地:夏は爽やかで過ごしやすく、冬は積雪寒冷であるのが特徴で、四季の変化が鮮明です。
- ②産業:道内の人・モノが集まる北海道の中心地 (北海道内の約3割の事業所があります)
- ③街の未来:「未来のさっぽろ」の姿  
・北海道の未来を創造し、世界が憧れるまち  
・互いに手を携え、心豊かにつながる共生のまち

### 旭川市

- ①立地:道内有数のパウダースノーが堪能できる環境。震度6強の揺れの発生確率が全国50都市中最小と自然災害が少ない。
- ②産業:北海道第2の都市であり多様な産業が存在。(木工や小規模多品種の農業なども特徴。)
- ③街の未来:「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる北の拠点～」  
・ユネスコ創造都市ネットワークデザイン分野に加盟。  
・周辺自治体と連携し、観光の広域化に取り組み、いきいきと暮らせるまちを目指しています。

### 千歳市

- ①立地:人口増加が続く、豊かな自然環境と便利な都市基盤が調和した街
- ②産業:新千歳空港を核とする工業・農業生産都市、観光都市として発展しています。
- ③街の未来:人をつなぐ 世界をつなぐ 空のまち ちとせ  
互いにつながり支え合い、国籍を問わず多様な価値観を受け入れ、空港とともに成長・発展し人と物が活発に行き交う“活力あふれるまち”を目指しています。

### 北見市

- ①立地:人口約11.5万人、オホーツク圏の中核都市 (市としての大きさ道内1位、全国4位)
- ②産業:広大な土地と豊かな森林資源に恵まれた条件を活かした農林水産業が中心
- ③街の未来:ひと・まち・自然きらめくオホーツク中核都市  
～未来を拓く活力創造都市 北見～

### 紋別市

- ①立地:オホーツク海沿岸の中央に位置し、夏は涼しく、冬は流氷が接岸する自然豊かな街です。
- ②産業:水揚げされた魚介類を活用した水産加工、広大な土地と冷涼な気候を活かした酪農、市域の約8割を有し環境に配慮された森林地帯など、豊富な地域資源に恵まれた農林水産業が盛んです。
- ③街の未来:流氷と大地の恵みを活かし人が輝き躍動するまち もんべつ  
・地域の個性を活かすまちづくり  
・市民協働によるまちづくり  
・誇りの持てるまちづくり



ドーチョくん

## 札幌市

北海道外からさっぽろ圏の採用面接・試験・インターンシップに参加する学生の交通費を補助します!

札幌市は、さっぽろ圏(近隣12市町村)に所在する企業の人材確保と大学生等のUIターン就職の促進を図るため、北海道外在住の学生がさっぽろ圏での採用試験・面接・インターンシップに参加するための交通費の一部を補助します。

さっぽろ圏	札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町(計12市町村)
対象者	札幌UIターン就職センターに登録している北海道外在住の大学(院)、短大、専修、高専、高等学校等の学生・生徒でさっぽろ圏での採用面接・試験やインターンシップに参加する方
支援対象期間	令和4年(2022年)2月28日申請分まで ※申請可能期間が残り僅かとなっておりますのでお早めの申請をお願いいたします。 ※予算額に達した場合は、申請締め切り前でも補助を終了する場合があります。

▷補助要件、交付基準、申請書類などの詳細については、下記ホームページをご確認ください。  
<https://www.sapporo-ui.com/assist/>

## 札幌UIターン就職センターのご案内

札幌市は、道外在住の学生や社会人等でUIターンを希望している方の就職支援を目的としてJR東京駅近くに「札幌UIターン就職センター」を開設しています。

同センターには、さっぽろ圏内を中心とした道内の企業情報や求人情報等が登録されており、カウンセリングや求人紹介のほか、移住に関する相談も行っています。

また、センター登録者と企業の同意があればSkypeやZOOM等を利用し、センター内のブースにて、東京にいながらさっぽろ圏内企業と面接・面談することも可能です。

そのほか、合同企業説明会や就職相談会を定期的を実施するなど、皆さまのUIターン・就職活動を支援するためのイベントを多数開催しています。

なお、ホームページ「札幌UI就職ナビ」では、求人企業の検索のほか、「合同企業説明会」などの各種イベント情報を掲載しておりますので、是非一度ご覧ください。



【札幌UIターン就職センター】

所在地:東京都千代田区大手町2-6-2 JOB HUB SQUARE 3階  
開所時間:10時00分～18時00分(年末年始、日月祝を除く)  
電話:03-6734-1052  
ホームページ: <https://www.sapporo-ui.com/>



札幌市雇用推進課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所15階  
☎011-211-2278(直通) / FAX011-218-5130 /  
Eメール [koyou@city.sapporo.jp](mailto:koyou@city.sapporo.jp)  
<http://www.city.sapporo.jp/index.html>

## 旭川市 旭川圏トライアルワーク事業で就労を支援!

有料職業紹介事業所「トライアルワークセンター」では、2つの職場体験コースを通じて、お仕事をお探しの方への就労支援、求人事業者の人材不足解消のお手伝いをしています。

面接だけの採用では、雇用のミスマッチや早期離職が起こりえます。一般的な職業紹介所と違い、職場体験を通して就労につないでいくのが当センターの大きな特徴です。

お仕事をお探しの方は、すべて無料でお受けしています。



▲トライアルワークセンターの窓口

また、求人事業者の方も無料でご相談を受付していますので、お気軽にお問い合わせください。



▲トライアルワークセンターHPイメージ

▶【トライアルワークセンター】  
所在地:旭川市2条通7丁目マルカッデパート5階  
開所時間:火~土曜 10:30~19:00  
(日・月・祝、年末年始を除く)  
☎:0166-76-1203



トライアルワークセンターHP

経済部経済総務課雇用労政係  
〒070-8525 旭川市6条通10丁目  
☎0166-25-7152(直通) / FAX0166-26-7093  
https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/  
はたらくあさひかわ https://www.hataraku-asahikawa.jp/  
Eメール hataraku-asahikawa@city.asahikawa.hokkaido.jp  
最寄り空港:旭川空港(就航路線:国内・海外)

## 千歳市 しごと情報サイト「ちとせの仕事」をご利用ください。

千歳市では、地元の求職者やUIターン希望者など、千歳市で自分らしく働きたいと考えている方を応援するため、しごと情報発信サイト「ちとせの仕事」に採用を予定している市内企業の魅力を写真付きで紹介し、実際に働いている方や、採用担当者、経営者からのメッセージなどを掲載しています。

ちとせの仕事のFacebookページやLINE公式アカウントもあり、「ちとせの仕事」掲載企業・合同企業説明会・就職活動に役立つセミナーについてのお知らせや、首都圏等で開催される移住フェアなどのイベント情報を発信しています。ぜひご利用ください。



ちとせの仕事 Facebookページイメージ



ちとせの仕事 企業ページイメージ



(ちとせの仕事QRコード)

ちとせの仕事 検索  
産業振興部商業労働課労政係  
〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地  
☎0123-24-0602(直通) / FAX0123-22-8851  
http://www.city.chitose.lg.jp Eメール koyo@city.chitose.lg.jp  
ちとせの仕事 https://www.chitose-shigoto.jp/  
最寄り空港:新千歳空港(就航路線:国内・海外)

## 紋別市 「U・ターンするもん!」 紋別市では、支援制度を設けてU・ターン希望の方を応援しています。

■定着奨励助成  
U・ターン希望者が紋別市に移住し、人手不足業種の企業で常用雇用となった際に、企業が対象者に移住に係る経費を支給した場合、その企業に対して経費の一部を助成します。(対象経費:交通費、引越運送料、賃貸契約に係る敷金)

■紋別市定住者奨学金返済支援助成金  
紋別市に定住し、市内企業で常用雇用となり、大学、大学院、短期大学等に在学している期間に日本学生支援機構の奨学金の貸与を受け、現在奨学金を返済している方に対して、奨学金の返還金の一部を企業を通じて助成します。

■資格取得助成  
労働者が該当する資格を取得した際に、企業が対象者に資格取得に経費を支給した場合、その企業に対して資格取得のための講習・受験料、交通費、宿泊費を助成します。

また、相談員による支援も実施しており、紋別市Uターン情報センターを



(紋別市U・ターンガイドQRコード)

設置しています。  
紋別市Uターン情報センターでは、「紋別に戻って仕事がしたい」また、「紋別が気に入ったので移住して紋別で働きたい」という方々の求職登録を受付けています。求職登録をされると、市内のUターン登録事業所への紹介や、ハローワークと連携して事業所とのマッチングを図るなど、専門の相談員が対応いたします。

詳細については、下記までお問い合わせください。

産業部商工労働課労政係  
〒094-8707 紋別市幸町2丁目1番18号  
☎0158-24-2111(代表) / FAX:0158-23-1535  
ホームページ http://mombetsu.jp/soshiki/sanngyo/syoukou/mombetsu\_UI.html  
Eメール syoukourousei@city.mombetsu.lg.jp  
最寄り空港:紋別空港(就航路線:国内) ※無料送迎バス有

## 北見市 創業支援の取組紹介

北見市では、「北見市創業促進補助金」制度として、市内で創業される方を対象に、店舗や事務所等に対する家賃又は改装費等の一部を補助するなど積極的に創業を支援しております。

家賃の場合、月額5万円を上限に月額賃借料の2分の1を最長12か月間、最大50万円まで、改装費等の場合、店舗や事務所等の改装工事又は機械装置、工具、器具、備品等の購入に要する費用の2分の1を最大50万円まで補助します。

また、北見市内で創業を希望もしくは、創業して間もない女性を対象に、創業に関する素朴な疑問や不安を女性の創業支援アドバイザーへ個別相談する場として、「女性のためのKITAMI創業相談DAY」を毎月開催しております。「何か始めたいけど何から手を付けていいかわからない」という方がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。



女性のための KITAMI創業相談DAY QRコード



北見市創業促進補助金 QRコード

商工観光部商業労働課労政係  
〒090-8501 北見市大通西3丁目1番地1  
☎0157-25-1148(直通) / FAX 0157-26-2712  
http://www.city.kitami.lg.jp Eメール shoro@city.kitami.lg.jp  
最寄り空港:女満別空港(大空町、就航路線:国内)  
※(北見市内)空港連絡バス有(所要時間42分)



# ジョブカフェ・ジョブサロン北海道



- ◆道内の企業情報・就職事情に精通した専任のアドバイザーが、北海道へのU・Iターン就職をサポート。
- ◆就職活動で準備しておきたい、自己分析、ES、面接などについて、Webセミナーやオンライン相談等にて徹底サポートします！
- ◆ご利用はすべて無料！ ※利用には登録や予約等が必要です。詳しくはHPをご参照ください。



HP <http://www.jobcafe-h.jp>

※Webのご相談は、上記URLをご参照のうえ、お電話でご予約ください。

TEL 011-209-4510

利用時間 月～金曜日 10:30～19:00  
土曜日 10:00～17:00  
日曜・祝日、年末年始／休館

## 北海道に移住し就業した方には、

# 移住支援金

(世帯100万円、  
単身60万円)が  
もらえます!

支援対象者	以下の①から③の全ての要件を満たす方 ① 「直近10年間のうち、通算5年以上」かつ 「住民票を移す3ヶ月前迄に連続して1年以上」 ・23区在住の方 又は 東京圏※(神奈川県、千葉県、埼玉県)在住で23区へ 通勤している方 ② 道内対象市町村に移住した方(転入後3ヶ月後1年以内) ③ 移住支援金マッチングサイト掲載の中小企業等に就業、 又は起業、又はテレワーク移住した方
金額	中小企業等に就業、又はテレワーク移住した場合…… <b>最大100万円</b> 起業した場合……… <b>最大300万円</b>

北海道への  
UIターン就職を  
支援します!



▲道庁ホームページのQRコード



▲マッチングサイトのQRコード

※一部の条件不利地域を除く。  
詳細はHP(北海道 移住支援金特設ページ)にてご確認ください。

## 2022 北海道U・Iターンフェア オンラインでの開催決定!

主催 厚生労働省北海道労働局、北海道

とき 2022年3月5日(土)10時～16時

参加 オンライン(WEB)方式のため、事前の登録・予約などが必要です。  
(事前予約締切：2022年2月28日)

参加はこちらの専用サイトで  
確認の上、希望企業の  
事前予約をしてください。



<https://jobdas.hokkaido-np.co.jp/march/ui-turn/>

あなたのキャリアを北海道に活かす

### 「北海道人材誘致推進協議会」

当協議会は、北海道における高度技術者などの人材不足の解消と経済活性化に寄与するため、北海道庁をはじめ、経済団体やU・Iターン事業推進自治体などが参加し、官民が一体となって「U・Iターン」による人材誘致を積極的に推進し、PR活動を全国的に展開することを目的に平成4年8月に設立されました。

北海道経済連合会 北海道商工会議所連合会 北海道商工会連合会 北海道中小企業団体中央会 北海道経済同友会 北海道建設業協会 北海道IT推進協会 北海道商店街振興組合連合会 北海道食品産業協議会 北海道科学技術総合振興センター 北海道二十一世紀総合研究所 北海道中小企業総合支援センター 北海道農業協同組合中央会 北海道農業公社 北海道市長会 北海道町村会 U・Iターン事業推進自治体(札幌市・旭川市・北見市・紋別市・千歳市) 北海道労働局 北海道経済産業局 北海道(順不同)



発行  
北海道人材誘致推進協議会  
(北海道経済部労働政策局産業人材課内)  
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
TEL 011-251-3896 / FAX 011-232-0159  
<http://www.hokkaido-uiturn.net/>  
Eメール [jinzai.yuti@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:jinzai.yuti@pref.hokkaido.lg.jp)